

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 4 区分
【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公開番号】特開 2005-322345 (P2005-322345A)
【公開日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)
【年通号数】公開・登録公報 2005-045
【出願番号】特願 2004-140475 (P2004-140475)
【国際特許分類】

G 1 1 B 23/03 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 23/03 6 0 4 M

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 15 日 (2005.9.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスクと、

合成樹脂製の上一対のハーフを突き合わせ結合して形成されるとともに、ディスク記録及び／又は再生装置への挿入端側が半円状の円弧状部として形成され、上記挿入端側と対向する背面側が上記挿入端側よりも半径の大きな湾曲部として形成されたカートリッジ本体とを有し、

上記カートリッジ本体の外周部には、上記上下ハーフの外周縁に形成した外周壁形成壁を突き合わせ結合して形成された外周壁が形成され、

上記カートリッジ本体の内部には、上記円弧状部側の外周壁と上記上下ハーフの上記カートリッジ本体の背面側の外周壁を構成する外周壁形成片の内方側に位置して形成され、互いに突き合わせられる収納部形成壁とにより形成されて上記ディスクを回転可能に収納する記録媒体収納部が設けられ、

さらに、上記カートリッジ本体の下ハーフには、上記ディスクを回転操作するディスク回転駆動機構の少なくとも一部が臨むディスク駆動用開口部が形成されるとともに、上記カートリッジ本体の外周縁側を開放して上記ディスクの一部を内外周に亘って外方に臨ませる記録及び／又は再生用開口部が設けられてなり、

上記カートリッジ本体は、上記上下ハーフの外周縁に形成した外周壁形成壁を突き合わせ溶着するとともに、上記上下ハーフの外周縁側から上記収納部形成壁側に偏倚した内方側の位置であって、上記記録及び／又は再生用開口部の一方の側に近接した部分が溶着されて一体化されていることを特徴とするディスクカートリッジ。

【請求項 2】

互いに突き合わせられる上記上下ハーフの収納部形成壁の突き合わせ面の上記記録及び／又は再生用開口部の一方の側に近接した部分の一部が溶着されるとともに、上記上下ハーフの外周壁形成壁と収納部形成壁とに囲まれた領域内の一部が互いに溶着されていることを特徴とする請求項 1 記載のディスクカートリッジ。

【請求項 3】

上記カートリッジ本体には、上記記録及び／又は再生用開口部を開閉するシャッタ部材が移動可能に取り付けられ、上記記録及び／又は再生用開口部の一方の側の上記シャッタ部材が移動する領域内に位置して上記上下ハーフが溶着されていることを特徴とする請求

項 1 記載のディスクカートリッジ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、情報記録媒体として用いられる光ディスク等のディスクを収納したディスクカートリッジに関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上述のような目的を達成するために提案される本発明に係るディスクカートリッジは、ディスクと、合成樹脂製の上下一対のハーフを突き合わせ結合して形成されるとともに、ディスク記録及び／又は再生装置への挿入端側が半円状の円弧状部として形成され、挿入端側と対向する背面側が挿入端側よりも大きな半径の湾曲部として形成されたカートリッジ本体とを備える。このカートリッジ本体の外周圏には、上下ハーフの外周縁に形成した外周壁形成壁を突き合わせ結合して形成された外周壁が形成され、カートリッジ本体の内側には、円弧状部側の外周壁と上下ハーフのカートリッジ本体の背面側の外周壁を構成する外周壁形成壁の内方側に位置して形成され、互いに突き合わせられる収納部形成壁とにより形成されてディスクを回転可能に収納する記録媒体収納部が設けられ、さらに、上記カートリッジ本体の下ハーフには、ディスクを回転操作するディスク回転駆動機構の少なくとも一部が臨むディスク駆動用開口部が形成されるとともに、カートリッジ本体の外周縁側を開放してディスクの一部を内外周に亘って外方に臨ませる記録及び／又は再生用開口部が設けられている。そして、カートリッジ本体は、上下ハーフの外周縁に形成した外周壁形成壁を突き合わせ溶着するとともに、上下ハーフの外周縁側から収納部形成壁側に偏倚した内方側の位置であって、記録及び／又は再生用開口部の一方の側の近接した位置が溶着されて一体化されている。